

第5次総合計画 中期戦略事業プラン 事務事業評価シート

事業名	感染症対策事業			事業番号	01-107
事務事業担当	部名	部長名	課名	課等の長	
	保健福祉部健康づくり担当	高橋 健一	健康づくり課感染症対策担当	杉山 智是	

計 画 (Plan)						
総合計画体系	暮らし力	まちづくり目標	1	誰もが明るく暮らせるまち		
		基本政策	1	健やかに生き生きと暮らせるまちづくり		
		施策展開の方向	1	生涯にわたって健康に暮らせるまちをつくる		
		施策	1	心と体の健康づくりの推進		
予算事業名	新型コロナウイルス感染症予防事業					
事務区分〔選択〕	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務 (選択してください)→		法令上の位置づけ	できる規定がある		
事業開始年度	開始年度	令和3年度	～	終了年度	令和4年度	
関連法令等	新型インフルエンザ等対策特別措置法、予防接種法					
国・県の計画等	新型インフルエンザ対策行動計画・ガイドライン(国) 神奈川県新型インフルエンザ等対策行動計画			計画期間		
関連個別計画	伊勢原市新型インフルエンザ等対策行動計画			計画期間		
実施の背景 (事業を取りまく環境・市民ニーズ)	令和2年初頭より感染の拡大が始まった新型コロナウイルス感染症については、本市・我が国に限らず全世界的な流行が観測されています。さまざまな感染防止対策を講じていますが、変異株の影響もあり、令和4年1月以降感染者が急拡大し、現在も終息が見通せない状況が続いています。					
目的 (何をどうしたいのか)	新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づき令和2年4月に発出された緊急事態宣言以降、県内でも感染が断続的に発生し、感染症予防対策が重要となっています。新型コロナウイルスワクチン接種体制を構築し、接種を継続していくとともに、感染予防対策を充実させ、市内における蔓延の抑制をはかります。					
主な対象 (誰・何を対象に)	市民					
事業内容 (手段、手法など)	<ul style="list-style-type: none"> ・全市民を対象とした新型コロナウイルスワクチンの接種について、医療機関等との調整や各種手配等を行い、迅速かつ円滑な実施をめざします。 ・市内における感染症予防物品の不足状況等を勘案しながら、必要とされる備品等を整備します。 ・感染症予防や感染拡大防止に向け、正確な情報を収集するとともに、迅速かつ的確に発信します。 					
事業行程	項目	年度				
		令和3年度	令和4年度			
	新型コロナウイルスワクチン接種	実施	未定 (国の動向を注視)			
	感染症予防対策備品等の整備	必要に応じた整備	必要に応じた整備			
感染予防・拡大防止に向けた的確な情報発信	実施	実施				
目 標	【指標名】	【現状値】	年度			
			令和3年度	令和4年度		
	65歳以上の高齢者の新型コロナウイルスワクチン接種率	-	100%	-		



事業実施 (Do)

事業実施 (D○)

事業の「取組方針」 (前年度事務事業評価)				
実施方法 〔選択・記入〕	<input type="radio"/> すべて直接実施		<input checked="" type="radio"/> 左記以外	
	<input checked="" type="checkbox"/> 業務委託	<input type="checkbox"/> 指定管理	委託先又は指定管理者	秦野伊勢原医師会 他
	<input type="checkbox"/> 補助金		補助先	
	<input type="checkbox"/> その他		具体的内容	
実施結果	項目	年度		
		令和3年度	令和4年度	
	新型コロナウイルスワクチン接種	実施		
	感染症予防対策備品等の整備	整備・運用		
	感染予防・拡大防止に向けた的確な情報発信	実施		
実施した取組の内容	新型コロナウイルスワクチンの接種体制を整え、医療従事者を対象とした初回接種(1・2回目)を開始し、国が示す優先順位に沿って順次接種を実施しました。その後、追加接種(3回目)の実施が示され、初回接種終了後6か月経過した人を対象に、令和3年12月より接種を行っています。			
目標の達成状況	【指標名】	【現状値】	年度	
			令和3年度	令和4年度
	65歳以上の高齢者の新型コロナウイルスワクチン接種率	—	94.0%	

コスト	年度		令和3年度 実績				令和4年度 実績				
	事業費合計 (a)		1,145,171		千円					千円	
	内訳	国県支出金 ①	1,145,171		千円					千円	
		地方債 ②	0		千円					千円	
		その他特財 ③	0		千円					千円	
		一般財源 (a)-①-②-③	0		千円			0		千円	
	国県支出金の内容		新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金(10/10) 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金(10/10) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(10/10)								
	その他特財の内容	受益者負担	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		前回の改定時期						
		その他									
	人件費	正規職員	7	人	57,260	千円		人		千円	
		その他の職員	1.36	人	4,134	千円		人		千円	
		人件費合計 (b)	8.36	人	61,394	千円		人		千円	
	トータルコスト (a)+(b)				1,206,565	千円			0	千円	
	単位当たりコスト	対象	定義		令和3年1月1日時点の65歳以上住民		単位		単位		
対象数		対象数		26,617		人					
総事業費 / 対象数		総事業費 / 対象数		45,331		円		円			

評 価 (Check)				
進捗状況 〔選択・記入〕	<input type="radio"/> 計画どおり (A) <input checked="" type="radio"/> 概ね計画どおり (B) <input type="radio"/> 計画どおり進捗せず (C)	B	左判断理由	集団接種・個別接種にて新型コロナワクチン接種を実施し、65歳以上の約94%が初回接種(1・2回目)を完了し、概ね計画どおり実施できました。
実施水準 〔選択・記入〕	<input type="radio"/> 他市より高い水準で実施 (A) <input checked="" type="radio"/> 他市と同水準で実施 (B) <input type="radio"/> 他市より低い水準で実施 (C) <input type="radio"/> 一律に比較できない事業	B	他都市の事業内容等	神奈川県全域での初回接種率が約92%となっています。他市と同水準で実施ができました。
有効性 〔選択・記入〕	<input checked="" type="radio"/> 高い (A) <input type="radio"/> 普通 (B) <input type="radio"/> 低い (C)	A	左判断理由	新型コロナワクチンは、新型コロナウイルス感染症の発症や重症化を予防する効果が期待できます。ワクチン接種を進めることで、市内における感染のまん延防止を図る有効な手段となっています。
効率性 〔選択・記入〕	<input checked="" type="radio"/> 効率的に実施されている (A) <input type="radio"/> 改善の余地がある (B) <input type="radio"/> 抜本的な改善が必要である (C)	A	左判断理由	医療機関での個別接種と、行政センター体育館での集団接種を併せて実施することで、接種を希望する市民に効率的に接種を進めることができています。


 取組内容の改善 (Action) へ

取組内容の改善 (Action)				
所属長による今後の方向性の判断	方向性 〔選択〕	<input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 見直しの上継続	事業推進上の課題	新型コロナワクチンは、新型コロナウイルス感染症の発症を予防する高い効果が確認されていますので、国からも接種の継続が求められています。感染の収束が未だ見えない中、併せて感染予防対策の継続も必要となっています。
令和4年度 of 取組方針		新型コロナワクチン初回接種(1・2回目)・追加接種(3回目)を継続し、更なる追加接種(4回目)の体制構築を図ります。また、感染症予防対策備品等の整備と感染防止に向けた情報発信も併せて取り組み、感染の収束を目指していきます。		
所管部長による総評		新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、新型コロナウイルス感染症の発症予防や重症化予防の効果が見込めるワクチン接種を安全かつ円滑に実施することが重要です。ワクチン接種の推進とともに、一層の感染防止策を講じて、新型コロナウイルス感染症の収束に向けた取組を進める必要があります。		